

三方崩山 山スキー記

山域・場所 奥美濃・三方崩山 手前 P1956m

日程：2023.3.20

行動： 前夜は、平瀬温泉にある道の駅”飛騨白山”の駐車場で車中泊。(昨年の11月車山高原の八島湿原駐車場で車中泊時は夜中に寒過ぎたので、今回は毛布、床に厚み30mmのスタイロフォームという断熱材を用意する)寒さ対策の成果なのか少し暖かくなった季節のせいなのか分からないが、寒さに耐えることなく夜が過ぎた！

7:35 弓ヶ洞林道入口スタート

(ストックを道に置き忘れ、後で回収)

9:13 林道を730m地点まで、車で上がる 写真①

9:25 林道805m地点で雪が出てきたので、シール登高開始 写真②

11:16 右俣入口手前えん堤で昼食

右俣入口の滝に雪は殆ど無く、水量も多い。通過不可！ 写真⑥

12:12 何とか右岸側に進み、左俣の雪の斜面をクトーを装着してシール登高で進み上がり、今度は下降して左俣の流れの中を渡渉する。

13:15 雪が緩んだ左俣左岸側の斜面をシートラで登り、北東尾根入口の谷へと進むが、入り口付近はデブリランドで登り上がる谷も融雪状況が進み「これ以上進むことは困難！」と判断し、往路を出合の二俣へ戻る。雪は斜面等に残っているが、積雪量は少ない。思った以上に融雪が進んでいる。 写真⑦ ⑧

《二俣より車までの復路》

・弓ヶ洞谷右岸をスキーで滑降しながら下ったが、左岸側への渡渉点がなかなか見つからない。(谷の流量が多かったり、足置き場となる岩が少ない、地形も複雑) 写真⑨ ⑩

16:00 高度850m付近で、意を決して急流を渡渉し、何とか左岸へ

16:30 林道を730m地点の車まで帰り、早々に下山準備。 本日の山スキー終了!!

[写真]



① 車置き場より上部の林道



②シール登高開始付近



③三方崩山へ続く尾根



④庄川東面の山



⑤弓ヶ洞右俣コル方面



⑥右俣入口の滝



⑦北東尾根への入口堰堤付近



⑧北東尾根への谷入口



⑨滑降予定の右岸を上から俯瞰



⑩弓ヶ洞谷



⑪三方崩山へ続く尾根を振り返る

